

令和4年度の事業見直しについて

(1) 令和4年度末に終期が到来する事業のうち、管理的な予算や単年度の経費等を除いた302事業について以下の観点により、97事業の見直しを実施

(2) その他の事業についても、令和5年度当初予算要求の段階で各所属自ら事業廃止の見直しを実施

<主な見直しの観点>

- 当初の目標を達成するなど、役割を終えていないか
- 事業効果や事業効率に課題はないか
- 高率（補助率1/2超）の県単独補助金になっていないか
- 予算規模は適正か
- 国庫補助金など特定財源の充当ができないか

(単位：件数、千円)

	対象事業数	見直し結果	
		事業数	効果額
(1) 終期が到来する事業の見直し	302	97	191,590
①当初の役割を終えた事業	-	30	67,754
②事業効果や事業効率に課題のある事業	-	44	80,000
③その他の見直し	-	23	43,836
(2) 各所属による事業廃止の取組み	-	40	150,385
計	302	137	341,975

事業見直しの事例

(1) 終期が到来する事業の見直し 97事業 【効果額 1.9億円】

①当初の役割を終えた事業

- ・「スタートアップ支援ネットワーク事業費」、「ぎふスタートアップキャンプ事業費補助金」
→国のスタートアップ事業の方針を踏まえた事業への転換のため既存事業を廃止し、スタートアップ支援コンソーシアムの創設・コンソーシアムを核とした事業を展開
- ・地域での日常的な支え合い活動の体制づくりへの補助
→近隣県の水準を上回る活動の場が創出されたことや、県下の全市町村で体制が整備されたことから廃止

②事業効果や事業効率に課題のある事業

- ・外国籍の子ども的高校進学等を支援するNPO等への補助
→県の単独補助事業を廃止し、本来的に対応すべき市町村と県の協調補助を新設（市町村の自走までの準備期間）
- ・専攻医確保対策事業費
→本事業の活用実績が低調であり、専攻医確保への効果も低いことから廃止し、新たに若手医師の段階から県内への就業を促すため、県内病院の研修内容等をPRする合同説明会の開催や特設WEBページを新設

③その他の取組み

- ・広域的へき地医療体制補助金
→国のへき地診療所運営費補助の補助率を踏まえ見直し（補助率：10/10→2/3）
- ・ぎふ建設人材育成事業費補助金
→過去の執行率を踏まえて適正規模へ見直しに加え、建設業関連団体への補助は一部国の助成金で対応

(2) 各所属による事業廃止の見直し 40事業 【効果額 1.5億円】

- ・過疎地域等のリーダー養成・交流事業
→過疎市町村の中核となる人材への研修や先進的な地域づくりの現地調査などを行い、一定の人材養成やノウハウの蓄積を行うことができたため廃止
- ・ぎふ宇宙プロジェクト研究会推進事業費
→宇宙産業への参入意欲の高い県内企業の掘り起こしなどが一定程度進んだことから廃止（海外展開に向け新規事業を構築）